

平成27年度 特別推進研究 審査結果の所見

| | |
|---------------------------------|--|
| 研究課題名 | 拡張テレスコープアレイ実験・最高エネルギー宇宙線で解明する近傍極限宇宙 |
| 研究代表者 | 佐川 宏行 |
| 科学研究費委員会 審査・評価第一部会 における所見 | <p>最高エネルギー宇宙線の起源は、宇宙物理学における最大の謎の一つである。現行のテレスコープアレイ実験は北半球を観測できる世界最大規模の実験であり、これにより到来方向の異方性の証拠が得られている。異方性が確かなものとなれば、宇宙線起源の手がかりとなることが期待されるため、本研究で計画される観測面積の拡張により観測能力を強化することには十分な意義が認められる。</p> <p>以上により、特別推進研究として採択することが適当であると判断した。</p> |